



下郷中だより

◇下郷中学校教育目標◇

「知性」「品格」「健康」

「当たり前のことを当たり前でできる」

No. 6 令和3年 9月29日(水)

文責 下郷中学校長 我妻 雄比古

「郡中体連新人体育大会」

9月21・22日の2日間にわたり南会津郡中学校新人体育大会が開催されました。6月に行われた大会同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、無観客での開催になりました。感染状況の悪化により、様々な制限があるにもかかわらず、各部とも練習の成果を十分に発揮してくれました。全会津大会の出場権を得た生徒の更なる活躍に期待しています。

〈主な入賞記録〉

- 野球 第2位 ○ バasketボール 第2位
- 卓球 女子団体 第2位 ○ オープンS 第2位 齋藤優奈 第3位 小椋涼子 板橋祐奈
- オープンD 第3位 板橋祐奈・酒井葉月希 ○ 1年S 第3位 阿部心優姫 佐藤彩音



「地域学習より」



10月の行事予定



1	英語検定	11		21	下中祭準備	
2	全会津新人野球	12	小6年体験入学・体験部活(予定)	22	下中祭	
3	全会津新人野球・サッカー・U15バスケット	13	郡小中音楽祭・職員会議	23		
4	避難訓練	14		24		
5	研究授業・歯科検診	15		25		
6	芸術鑑賞教室	16		26		
7	歯科検診	17		27	修学旅行	
8	修学旅行・地域学習	18		28		
9		19		29		
10		20		30		
※ 新型コロナウイルス感染症の状況によっては変更になることがあります。					31	

裏面もご覧ください

学校での活動の様子を随時ホームページでお知らせしています。是非ご覧ください。
下郷町教育ポータルから検索 <https://shimogo.fcs.ed.jp/> 下郷中学校

「読書の秋」



秋は過ごしやすい気候で、ゆっくり読書ができる季節です。日本にその習慣が根付いたのは、有名作家の夏目漱石が1908年に発表した小説「三四郎」の詩を引用したことがきっかけとも言われています。読書の力で平和を築く目的があり、その期間は文化の日を中心とした10月27日から11月9日の2週間と定められたそうです。

本町では「下郷町豊かな心育成のまち宣言」において、未来を担う子どもたちの豊かな心の育成を図るため、家庭・学校・地域が連携・協力しながら「読書活動を推進いたします」を掲げています。本を読んで感想を出し合ったり、好きな本をすすめたり、家族や身近な人と読書習慣を共有してみてください。

「中秋の名月」



9月21日の中秋の名月は、8年ぶりの満月となり、ひときは大きく輝いていました。



「転入先生紹介」

※ このコーナーでは、今年度転入された先生方を紹介して参ります。
第4回

ふるかわ あきら
古川 晃（3学年副担任・理科・卓球部顧問）

- 1 出身地
猪苗代町
- 2 趣味
旅行・ドライブ。星を見ること（そのうち木星とか土星とか、星の観察会をやりましょう）。山登り。
- 3 座右の銘
ゆっくり、のんびり、スローライフ
- 4 教員を目指した理由
育ち盛り、伸び盛りの中学生と同じ時間を共有できる楽しさ。
未来を担う人たちの成長に関われることのやりがい。
教員になってからは、理科の楽しさをたくさんの人に伝えたい。
- 5 下郷町のイメージ
南会津のあちこちを車やスーパーカブで走り回ることが好きですが、下郷町は奥深くいつも新しい感動があり、魅力たっぷりです。特に理科室から見える那須連峰に続く山並みの景色が好きです。町の魅力をどうしたら多くの人に発信できるかなと思っています。
- 6 下郷中の生徒について
下郷中学校は20年前～16年前にも勤めていて、その頃から比べて生徒数が激減していることがショックでした。しかし、素直で何事にも一生懸命にがんばる姿は昔と同じだなと思いました。理科の時間にはいろいろなことに興味を持って取り組んでくれるので、楽しく授業ができています。
- 7 その他
将来の目標は2035年に日本でおこる皆既日食と海外でオーロラを見ることです。この2つの目標を達成するまでは長生きしなければならないなと思っています。

